

財 政 課

平成 29 年 4 月 30 日現在における平成 28 年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は、課長 1 人、財政係 5 人、管財係 2 人の計 8 人である。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 83 億 4,079 万 8,000 円に対し、調定額 85 億 1,323 万 1,674 円、収入済額 85 億 192 万 5,657 円で収入率は対予算 101.9%、対調定 99.9%となっている。

歳入状況の内訳は次表のとおりであるが、地方交付税が 59 億 8,408 万 8,000 円（普通 51 億 2,834 万 1,000 円、特別 8 億 5,574 万 7,000 円）で、収入済総額の 70.4%を占めている。

歳入状況内訳

項 目	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	対 予算	対 調定
地方譲与税	円 155,210,000	円 154,110,000	円 154,110,000	円 0	0	% 99.3	% 100.0
利子割交付金	1,663,000	1,571,000	1,571,000	0	0	94.5	100.0
配当割交付金	5,316,000	3,902,000	3,902,000	0	0	73.4	100.0
株式等譲渡所得割交付金	442,000	2,212,000	2,212,000	0	0	500.5	100.0
地方消費税交付金	484,961,000	461,165,000	461,165,000	0	0	95.1	100.0
自動車取得税交付金	21,074,000	19,910,000	19,910,000	0	0	94.5	100.0
地方特例交付金	7,552,000	7,552,000	7,552,000	0	0	100.0	100.0
地方交付税	5,778,341,000	5,984,088,000	5,984,088,000	0	0	103.6	100.0
財産収入	36,332,000	40,218,394	40,012,377	0	206,017	110.1	99.5
寄附金	1,000	200,000	200,000	0	0	20,000.0	100.0
繰入金	972,857,000	963,684,365	963,684,365	0	0	99.1	100.0
繰越金	412,472,000	412,472,786	412,472,786	0	0	100.0	100.0
諸収入	35,777,000	35,846,129	35,846,129	0	0	100.2	100.0
市債	428,800,000	426,300,000	415,200,000	0	11,100,000	96.8	97.4
歳入合計	8,340,798,000	8,513,231,674	8,501,925,657	0	11,306,017	101.9	99.9

一方歳出では、予算現額 24 億 8,282 万 7,000 円に対し、24 億 6,100 万 2,657 円の執行済額で、執行率は 99.1%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 財政管理費

執行済額は 547 万 6,024 円で、消耗品費を主とする需用費 247 万 4,914 円、業務委託料 49 万 8,960 円、使用料及び賃借料 177 万 5,418 円（コピー機、ファクシミリの賃借料）、備品購入費 72 万 6,732 円（卓上型丁合機ほか）である。

(2) 財産管理費

執行済額は 3,591 万 4,451 円で、修繕料を主とする需用費 68 万 3,261 円、建物総合損害共済保険料等の役務費 494 万 7,319 円、大口庁舎自家用電気工作物保安管理業務、大口庁舎別館空調機器点検保守、大口庁舎消防設備等点検業務、伊佐市固定資産台帳整備及び公共施設等総合管理計画策定業務等の委託料 1,262 万 4,828 円、大口庁舎非常用発電機設置工事、旧八幡ふるさと公園遊具等撤去整地工事、旧障害者福祉センター浄化槽改修工事の工事請負費 1,717 万 2,000 円、備品購入費 46 万 2,996 円（自動発券機）などが主なものである。

(3) 基金費

執行済額の積立金は 8 億 3,122 万 9,000 円（財政調整基金 2 億 3,119 万 9,000 円、減債基金 6 億 3 万円）である。

(4) 公債費

執行済額は 15 億 8,838 万 3,182 円で、市債の元金償還金 14 億 7,101 万 7,638 円、利子償還金 1 億 1,736 万 5,544 円である。

(5) 予備費

熊本地震に係る災害対応経費として 50 万円、楠本川溪流自然公園落雷災害対応経費として 46 万 8,000 円、障害認定事務の不備是正措置に係る経費として 1,000 万円、損害賠償請求事件に係る訴訟関連経費として 64 万 8,000 円など合計 1,194 万 1,000 円が充用され、予算現額は、1,805 万 9,000 円となっている。

※逓次繰越

逓次繰越の歳入は、予算現額、調定額、収入済額ともに 117 万 8,000 円で、収入率は対予算、対調定ともに 100.0%となっている。内訳は前年度繰越金である。

※繰越明許費

繰越明許費の歳入は、予算現額、調定額、収入済額ともに 1 億 1,511 万 3,000 円で、収入率は対予算、対調定ともに 100.0%となっている。内訳は前年度繰越金である。

3 事務事業の執行状況

当課の主な事務事業の執行状況は、次のとおりである。

事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果
財政運営事業	5,476,024	【事業内容】 予算の健全な執行管理に関する事務。予算の編成及び決算分析、交付税等に係る事務、庁内のコピー機及び印刷機の集中管理など。

		【事業効果】 予算の編成及び決算分析、交付税に係る事務を行い、予算の健全な執行管理に努めた。
普通財産管理事業	35,914,451	【事業内容】 大口庁舎の維持補修、普通財産の管理・処分に関する事務。 【事業効果】 庁舎、市有地の維持管理に努めた。 新地方公会計の整備へ向け、固定資産台帳整備と公共施設の統廃合等の施設管理計画策定のため整備を行った。
財政調整基金	231,199,000	【事業内容】 将来における財政の健全な運営に資するための基金。 【事業効果】 財源の健全な運営に努めた。
減債基金	600,030,000	【事業内容】 市債の償還及び市債の適正な管理に必要な財源を確保するための基金。 【事業効果】 将来の公債費元金の増加に備え年度間の平準化を考慮し、積み増しを行い必要な財源の確保に努めた。

4 主な委託の契約並びに実施状況

補助単独の別	委託業務名	契約金額(円)	契約の相手方	契約の方法	契約の期間
単独	大口庁舎自家用電気工作物保安管理業務	356,400	長町電気事務所	指名競争	H27.4.1 ~H29.3.31 (長期継続契約)
単独	大口庁舎消防設備等点検業務	388,8000	(有)徳永電気水道設備	指名競争	H28.7.11 ~H29.3.10
単独	伊佐市固定資産台帳整備及び公共施設等総合管理計画策定業務	10,152,000 (21,060,000)	東亜建設技術(株)鹿児島支社	指名競争	H27.10.19 ~H29.3.24 (債務負担行為)
単独	普通財産除草業務(旧十曾養魚場ほか7箇所)	718,308	公益法人伊佐市シルバー人材センター	随意契約	H28.4.25 ~H28.10.31
単独	土地分筆登記業務(大口曾木1256-1、1256-4)	363,837	(公社)鹿児島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	随意契約	H29.2.20 ~H29.3.31

5 市債及び債務負担行為の状況

市債事務(一般会計)

(単位:千円)

市債名	金額	市債名	金額
臨時財政対策債(財政課分)	415,200	辺地対策事業債	20,000

災害復旧事業債	1,300	緊急防災・減災事業債	60,000
防災対策事業債	1,600	公営住宅建設事業債	189,700
公共事業債	23,000	減収補填債	68,100
過疎対策事業債（ソフト）	154,000		
過疎対策事業債（ハード・前借）	670,800	合 計	1,603,700

【明許繰越分】

(単位:千円)

市 債 名	金 額	市 債 名	金 額
過疎対策事業債 (H27 同意分本借 前借:678,700)	242,400	一般補助施設整備等事業債 (H27 同意分本借 前借:0)	7,200
辺地対策事業債 (H27 同意分本借 前借:7,800)	22,000		
公営住宅建設事業債 (H27 同意分本借 前借:40,700)	17,400	合 計	289,000

平成 29 年 5 月末日における一般会計市債の残高は、次のとおりとなる見込みである。

平成 27 年度末 元 金 残 高 (A)	平 成 28 年 度		
	借 入 額 (B)	元 金 償 還 額 (C)	年度末元金残高見込 (A+B-C)
14,785,590,239 円	1,892,700,000 円	1,471,017,638 円	15,207,272,601 円

また、平成 29 年 5 月末日における債務負担行為による債務残高は 8 億 9,772 万 1,091 円となる見込みである。債務残高の主なものは、ほ場整備事業負担金 3 億 9,927 万 9,938 円、夢さくら館運営事業（指定管理委託）委託料 1 億 2,228 万 950 円、中学校スクールバス運行事業委託料 1 億 692 万円、一般廃棄物最終処分場維持管理事業委託料 7,788 万円などである。

6 基金の管理状況

(1) 財政調整基金等

(単位:円)

基金の名称	28 年度 当初現在高	28 年度中 増減額	29 年 3 月 31 日 現 在	出納整理期間中		28 年度末 見込額 (H29.5.31)
				取崩し	積 立	
財政調整基金	6,377,313,439	△708,801,000	5,668,512,439	△200,000,000	0	5,868,512,439
減 債 基 金	67,516,380	△23,684,365	43,832,015	0	600,030,000	643,862,015
合 計	6,444,829,819	△732,485,365	5,712,344,454	△200,000,000	600,030,000	6,512,374,454

(2) 土地開発基金

(単位:円)

区 分	28 年度当初現在高	28 年度中増減額	28 年度末見込額
現 金	272,505,667	0	272,505,667

物 件	320,739,333	0	320,739,333
計	593,245,000	0	593,245,000

基金の当年度末現在高は5億9,324万5,000円で、それぞれの占める割合は現金が45.9%、物件が54.1%となっている。

7 財産の管理状況

(1) 市有の土地及び建物

種 別	面 積	備 考
土 地	384,893.65 m ²	宅地 70,003.71 m ² 雑種地ほか 314,889.94 m ²
建 物	7,102.07 m ²	大口庁舎 3,955.60 m ² 公用車庫ほか 3,146.47 m ²

(2) 市有地処分状況

処分執行事務名	地 目	件 数	面 積 (m ²)	金 額 (円)
市有地処分	水 路	1	124.00	259,654
	宅地	4	1,316.06	6,597,592
	山林	3	174.95	62,981
	雑種地	1	397.00	4,128,000
計		9	2,012.01	11,048,227

(3) 建物処分状況

処分執行事務名	構造	件 数	面 積 (m ²)	金 額 (円)
市有物件処分 (旧消防詰所)	木造	1	55.00	1,000
計		1	55.00	1,000

(4) 貸付及び借入の状況

種 別		件数	面 積 (m ²)	年間賃貸借料 (円)	備 考	
貸付	土 地 (有償)	60	73,966.08	6,896,735		
	建 物 (有償)	3	519.50	315,430		
	土 地 (無償)	31	91,259.87	—		
	建 物 (無償)	5	313.42	—		
	計	土 地	91	165,225.95	7,212,165	
		建 物	8	832.92		
借入	土地 (無償)	2	57.70	—		

8 現地監査

大口庁舎非常用発電機設置工事、旧八幡ふるさと公園遊具等撤去整地工事、旧障害者福祉センター浄化槽改修工事について現地監査を実施した結果、いずれも良好に施工、管理されていることを認めた。

また、旧招魂社跡地、旧法務局住宅跡地、伊佐会営業局・伊佐交通観光貸付地、伊佐交通観光・伊佐愛林貸付地、新川公民館敷地、前目踏切後交差点、伊佐交通観光新規貸付地、新川・弓掛自治会運動用地についても、良好に管理されていることを認めた。

9 その他

当課で整備保管されている財務に関する諸帳簿、各台帳については、おおむね良好に整備保管されていることを認めた。